

会より さくら だより

第33号 2013年1月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ: <http://www.sakurakai.jp/>

謹賀新年



理事長 前田 武昭

皆様には希望に満ちた新年を、お健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、さくら会に対し、一方ならぬご厚情を賜り誠にありがとうございました。これからも、地域の皆様やボランティアの方々のお力をお借りして、ご利用者さまお一人おひとりにふさわしい、質の高い生活支援を実現してまいります。

ところで昨年は、品川区立大井林町高齢者住宅と大井林町地域密着型多機能ホームの指定管理者として、事業を拡大することができました。

新しい住まいで初めてのお正月をお迎えになった方々が、安心して豊かな日々をお過ごしいただけるよう、職員一同支援してまいります。

本年もなにとぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人が互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

地域の方々と東大井林町会子どもまつりへ参加しました

品川区立大井林町高齢者住宅は、サービス付き高齢者住宅として、昨年6月1日に開設され、同日よりご入居が始まりました。

『サービス付き高齢者住宅』とは、高齢者の住まいの確保を図り、慣れ親しんだ地域の中で長く、安心して生活を続けられるように作られた住宅です。入居者の皆様に提供されるサービスとして、安否確認や緊急時対応、生活の中での様々なご相談をお受けする生活支援サービスが設けられています。

また、品川区立大井林町高齢者住宅が位置するのは、品川区東大井4丁目の閑静な住宅街の中で、前方には緑が映える大井公園があり、歴史の長い立会小学校がすぐ近くです。

この度は、入居者の方々の親睦はもとより、地域の皆様と交流するため、9月30日東大井林町会の子どもまつりへ参加をさせて頂きました。子ども達が楽しめるような出店：金魚すくい・ポップコーン・くじ引きゲーム・お土産等々が、大井林町高齢者住宅をはじめ、大井林町複合施設前に設けられ、ミニミニ子どもまつりの会場が完成しました。

各店のお手伝いとして、高齢者住宅・南大井訪問看護ステーション・南大井第二在宅介護支援センターの職員が参加させて頂き、併せて、看板売り子として、入居者の有志の皆様が集って下さいました。

当日は、よちよち歩きの子ども達のご両親に手を引かれたり、ベビーカーに揺られながら、多数参加してくれました。可愛い顔ぶれに感化され、大人達の気合いも更にヒートアップ！金魚すくいでは、ゴキブリを使った上手な釣り方を伝授したり、ポップコーン店では、美味しいポップコーンを山盛りに盛り付けたり、くじ引きゲームの挑戦では、当たった景品に、子ども達と一緒に一喜一憂したり…と、大人の方が？熱気に包まれ、楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

小さなお子さんを囲み、自然に、町会の方や入居者の方々・職員との親睦の和ができ、終了後も、地域の方からも入居者の方からも、「楽しかったね」とのお声が出ていました。まだまだ地域の中では新しい顔ぶれの品川区立大井林町高齢者住宅の皆様ですが、地域を支えるサポーターとして、活躍の場をひろげていただけたらと思っております。



念撮影です。



会です！



違うのほしかった？



はい、景品忘れずにね〜。

第11回さくら会まつり開催報告

11月4日(日)に、第11回さくら会まつりを開催しました。

当日は天候にも恵まれ、約500人の来場者で賑わいを見せていました。

オープニングセレモニーで前田理事長の挨拶に続いて、山田恵美子品川区副区長・鈴木真澄品川区議会議長・高林大井地区連合会会長・中村大井水神町会会長から祝辞を頂いてスタートしました。

模擬店・バザー・縁日・ご利用者の作品展示、ステージでは、大井ハーモニーマイツ・ネリネ・レファ・サウンドブリッジ・各児童センターの子供達によるダンス等により全体が大きく盛り上がりました。

また、前回同様、バザーの売上金¥64,415を東日本大震災支援義援金として寄附させて頂きました。

町会・他法人関係者・ボランティアの方々、ご来場頂いた皆様方、ご協力頂いたことを心より御礼申し上げます。





皆で初の言



お疲れ様

地 域 防 災 車 輪 転 び

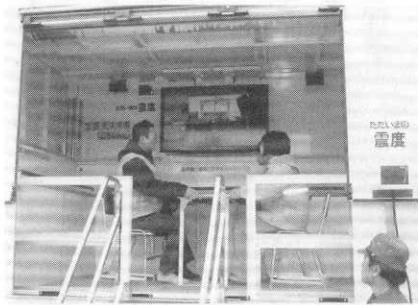
地域取り組みの必要性を再確認
《民生委員学習会を行いました》

地域防災訓練に参加

大井第一地区総合防災訓練が、11月11日(日)に鈴ヶ森中学校校庭にて開催されました。当日は曇り空で、暑くも寒くもなく訓練日和でした。さくら会からも職員8名が「大井水神町会」の皆様や「東大井林町会」の皆様と参加しました。

体験訓練の「救急救命法」では、人工呼吸法・AED(自動体外式除細動器)の操作、毛布を使用する簡易担架づくりを行いました。次に水消火器による消火活動も行いました。起震車では震度7の揺れを体験し、椅子に座ってテーブルに掴まっけていても、今までに経験したことのない強度の揺れに怖さを実感しました。最後は、各町会の皆様、鈴ヶ森中学校・浜川中学校の生徒さんによる放水訓練の発表会もありました。

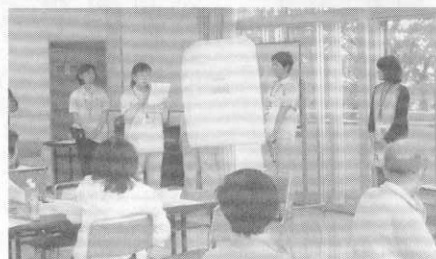
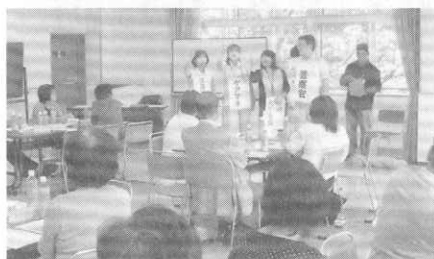
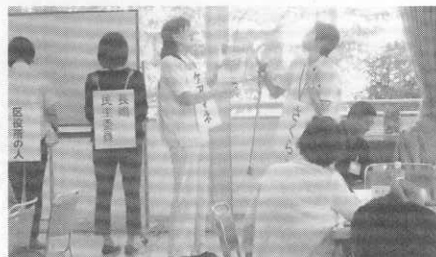
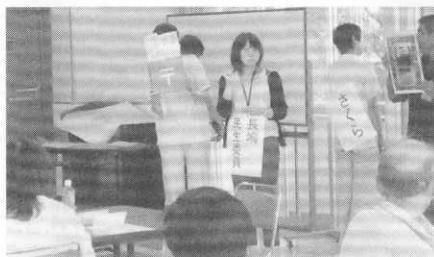
講評において大井消防署長の「毎回、新しい訓練は組み込んでないが、同じ訓練を毎回繰り返すことが大切であり、実際の災害時には日頃訓練したこと以上のことはできない。」というお言葉が、とても印象に残りました。さくら会では、毎月大井消防署・大井警察署のご指導をいただきながら、防災訓練を行っています。今回の体験を今後の訓練に活かすとともに、町会の皆様とより一層の連携を図って行くことが重要だと思われました。



10月15日(月)大井第一地区民生委員協議

会学習会『安否確認の知恵袋』
みんで作るネットワーク』
が行われました。民生委員学習会は、南大井・東大井・勝島担当の民生委員の皆様と、品川区高齢者福祉課・南大井在宅介護支援センター・南大井第二在宅介護支援センターの職員により、テーマを決め、取り組み、今回で5回目となりました。今回のテーマは『安否確認』。地域で暮らす人の安全を確認するためには、社会資源の話から始めました。グループ学習では、在宅支援センター職員が一人暮らしの『サクラさん』を演じ、このサクラさんに、どんな方が関わっているかを話し合い、関係図(エコマップ)を作成しました。

普段から様々な方を見守っている民生委員さんからは、安否確認をする方法について、活発な意見交換が行われました。一人一人の関わりを実感し、地域の取り組みの必要性を改めて感じる学習会となりました。



おめでとうございます!!

仮移転のお知らせ ～月見橋在宅サービスセンター～

いつも月見橋の家をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。さて、かねてから説明会等でお知らせいたしておりますが、月見橋の家は、「立会川浸水対策事業」にともない、本年3月から平成28年度末までの約4年間、左記へ仮移転することになりました。仮移転中はご利用様はじめご家族様、ボランティアなど地域の皆様にはご不便とご迷惑をおかけして誠に申し訳ございません。職員一同、出来る限り現在と同様の環境づくりに努めていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

【移転作業期間】平成25年3月1日(金)～3月3日(日)

※尚、移転作業期間中はサービスセンターを休業させていただきます。

現在、3月4日(月)から南大井の仮施設をご利用いただけますように準備を進めております。

【仮移転先】品川区南大井3-7-10(南大井3丁目児童遊園跡地)

※南大井保育園、南大井シルバースター、南大井図書館隣り

ご不明な点、ご質問などございましたらご連絡ください。

品川区立月見橋在宅サービスセンター

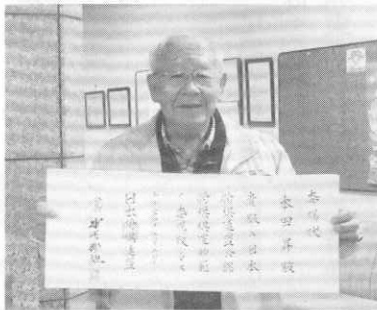
所長 松田 浩行

TEL: 03-5767-0626

Fax: 03-5767-0628

11月16日、さくら会開設当初より1階通所で将棋のボランティアをして下さっている本田昇さんが、日本将棋連盟・棋道指導員資格証書の伝達式で、公認棋道師範の委嘱状を受けられました。

さくら会のみならず、小学校やきゅりあんでの指導等、その幅広い活動とお人柄が知られており、利用者の皆様も週2回の将棋を楽しんでいらっしやいます。



ご意見箱から

「ご意見箱」に寄せられた、皆様からの貴重なご意見・ご要望をご紹介します。

(ご意見) 入所者の家族です。何日もお世話になっております。先日歯みがきのコップの中がカビで真黒になっていました。食中毒の季節から口に入れる物ですから心配です。職員の方々に洗面所他の管理の程宜しくお願い致します。

(回答) このたびはご意見をいただき、ありがとうございます。

認知症専門棟については、洗面道具を職員が管理し、コップは週に一度漂白するという対応をとっておりますが、一般棟については、特に対応をしておりませんでした。

今後は、定期的に職員がコップの洗浄をすると共に、洗面所にスポンジを設置して、随時、コップを洗える環境を整えて対応して参ります。

ご利用者が安全で清潔な環境の中で生活が出来るようにする事も、私たちの大切な役割だと考えております。不愉快な思いをされたと存じます。申し訳ございませんでした。

ご意見をいただけた事で、業務の見直しをする機会にもなりました。



職員リレー⑩

前号に続き、さくら会の職員をリレーでご紹介いたします。

南大井在宅介護支援センター

介護支援専門員 折原 現

南大井在宅介護支援センターでケアマネージャーをしております。写真は週末に楽しんでいるラグビーの様子です。楕円形のボールを使用した紳士のスポーツですが、時に近寄る相手を吹き飛ばすほどの気迫で、気の合う仲間と一緒に楽しみ、なんと！かわいい妻にTRYすることができました。



さくら会だよりの感想をお聞かせ下さい。

TEL: 03-5767-0626 品川区南大井5-19-1

社会福祉法人さくら会 編集委員会 宛

次回の発行予定は、平成25年7月です。